

< 報道発表資料 >
(市政同時)

令和 7 年 1 2 月 4 日
京都市教育委員会事務局
体 育 健 康 教 育 室

全員制中学校給食の進ちょく状況について

～（仮称）京都市学校給食センター整備運営事業及び京都市学校給食未来プロジェクトについて～

本市では、令和 10 年度夏休み明けから、給食センター方式を中心に、一部民間調理場も取り入れながら全員制中学校給食を開始します。また、全員制中学校給食が開始することを契機として、小学校給食、中学校給食、総合支援学校給食も含めて、本市の学校給食の更なる充実と魅力向上を図るため、「京都市学校給食未来プロジェクト」を立ち上げます。

この度、（仮称）京都市学校給食センター整備運営事業と京都市学校給食未来プロジェクトについて、別紙のとおりお知らせします。

【給食センターの整備運営事業】

● 契約内容の概要

令和 7 年 9 月の京都市会において、以下の契約議案が可決（契約成立）されました。

- (1) 契約の相手方 株式会社みやこの学校給食サービス
- (2) 契約金額 43,689,933,969 円
- (3) 契約期間 令和 7 年 10 月 30 日から令和 25 年 7 月 31 日まで
- (4) 契約方法 総合評価一般競争入札
- (5) 事業内容 給食センターの設計・建設、開業準備、維持管理及び運営並びに配膳室の改修業務等



※提案イメージパース図のため、
今後変更の可能性があります。

【京都市学校給食未来プロジェクトの立ち上げ】

● プロジェクト概要

全員制中学校給食の開始を契機として、小学校給食、総合支援学校給食、そして全員制中学校給食が始まるまでの選択制中学校給食も含めて、本市の学校給食の更なる充実と魅力向上を図り、児童・生徒、保護者の皆様へは勿論のこと、市民の皆様へ情報発信を強化します。

- (1) 京都市学校給食未来プロジェクト推進アドバイザー※による監修
「おこしやす♡京都市の学校給食！！」の動画を YouTube や Instagram で発信
- (2) 「献立」の充実に向けた研究
- (3) 「多彩な食育の取組」による学校給食の魅力向上

※京都市学校給食未来プロジェクト推進アドバイザー 松丸 奨（まつまる すすむ）氏

- ・東京都の公立学校に栄養士として勤務。メディアへの出演や給食に関する著書・監修書も多数。
- ・「給食は子どもたちの夢や未来をつくる」をモットーに「最高に美味しい！」を求めた給食の献立作成や調理指導、食育授業に尽力。
- ・平成 25 年に行われた 2,266 校が出場の「第 8 回全国学校給食甲子園」



において、激戦を戦い抜き、男性初の優勝を果たす。

● YouTube と Instagram の開設（近日公開予定）

YouTube と Instagram を新たに開設し、小学校給食や選択制中学校給食の調理の様子などを発信します。

< 添付資料 >

- ・ 全員制中学校給食の実施に向けて（京都市教育委員会 HP にも掲出）
<https://www.city.kyoto.lg.jp/kyoiku/page/0000347372.html>



< お問い合わせ先 >

京都市教育委員会事務局 体育健康教育室 全員制中学校給食推進担当

電話：０７５－５８５－４８８８